

令和7年度 修繕仕様書

修繕名 水処理特殊電源装置修繕

修繕箇所 中川水循環センター(三郷市番匠免地内)

修繕大要

修繕期間
契約日から令和8年2月27日まで

修繕内容
中川水循環センターに設置されている特殊電源装置の劣化部品の
交換及び試験調整等作業一式

対象機器
緊急遮断ゲート室直流電源装置 1組

本修繕費内訳書

[illegible]

直接修繕費 A-1 代価表

[illegible]

間接修繕費 A-2 代価表

[illegible]

材料費 B-1 代価表

[illegible]

勞務費 B-2 代価表

[illegible]

共通仮設費 B-4 代価表

[illegible]

特記仕様書

水処理特殊電源装置修繕

令和 7 年度

公益財団法人埼玉県下水道公社

目 次

第 1 章 共通

第 2 章 対象機器

第 3 章 修繕内容

別表 交換部品等一覧表

水処理特殊電源装置修繕図面一覧表

第 1 章 共 通

1 適用範囲

この特記仕様書は、本修繕に適用し、公益財団法人埼玉県下水道公社修繕標準仕様書を補足する必要な事項を定めるものとする。

2 概 要

本修繕は、中川水循環センター（三郷市番匠免地内）に設置されている特殊電源装置の劣化部品等を交換し、施設の運転を適性に行うために実施する。

3 適用規格

次の諸規定を遵守すること。

なお、規定は本修繕契約時における最新版を使用する。

- ・ J I S
- ・ J E C、J E M
- ・ 電気設備技術基準
- ・ 機械設備工事一般仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 電気設備工事一般仕様書・同標準図（日本下水道事業団編著）
- ・ 機械設備工事必携（日本下水道事業団編著）
- ・ 電気設備工事必携（日本下水道事業団編著）
- ・ 機械設備工事特記仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 電気設備工事特記仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 機械設備標準仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（国交省大臣官房官庁営繕部監修）
- ・ 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（国交省大臣官房官庁営繕部監修）
- ・ 埼玉県機械設備工事特別共通仕様書
- ・ 埼玉県電気設備工事特別共通仕様書
- ・ 埼玉県建築工事实務要覧
- ・ 埼玉県土木工事共通仕様書

4 対象機器

対象機器は、第 2 章のとおりとする。

5 修繕内容

本修繕内容は、第 3 章のとおりとする。

6 注意事項及び条件

注意事項及び条件は次の事項のとおりとする。

- ・ 据付作業は正確に行い、長期の使用に十分耐えられるものとするこ
と。
- ・ 施工に電動工具を使用する場合は、保護装置を介して施設の運転に
影響を及ぼさないようにすること。
- ・ 設備停止及び部分停電を必要とする場合は、予め監督員と打合せを
行い、停止時間及び停電時間の短縮に努めること。
- ・ 施工前または後に行う C / C 盤等の電源遮断、投入は監督員、現場代

理人等の立会いの下で行い、施工中であることを表示すること。

- ・受注者が電源を用意して使用する場合は、電気主任技術者の承諾を受けること。移動型自家用発電機（10kW以上）を使用する場合は、経済産業省に届け出ること。
- ・枠組足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」（厚生労働省）によるものとし、足場の組立てについての種類、機材性能、使用方法等については「手すり先行工法による足場設置基準」によるものとする。
- ・石綿（アスベスト）の恐れのある場所は確認を実施し、必要に応じて対策を行うこと。
- ・高所及び地下における作業は、転落に十分注意し、必要な安全対策を講じること。
- ・酸素欠乏危険作業場所及び類似の危険作業においては、法令で定められた作業主任者講習や特別教育終了者以外の者が業務に就かないこと。
- ・また、作業主任者を選任すること。
- ・作業中に異常があった場合は、直ちに作業を中断し監督員に連絡すること。
- ・有害ガスの飛散その他事故が発生した場合は、直ちに監督員に連絡するとともに必要な応急処置を行うこと。
- ・万が一事故が発生した場合に備え、緊急連絡体制を整えておくこと。
- ・危険な作業範囲内には、立ち入らぬよう標識・バリケード等を設置し、吊り荷重の確認を行い、作業に見合った適切なクレーン車等を用いて実施すること。
- ・施工場所近隣に施工日時等を事前周知すること。
- ・施工にあたり発生する現場発生品は、受注者が適正に処分すること。
- ・修繕期間は、修繕用看板を設置すること。

7 負担区分

施工にあたり、次に掲げるもの以外の消耗品等は受注者の負担とする。ただし、使用については取扱いに十分注意し、監督員の指示に従うものとする。

- ・用水
- ・試験用電源（AC100V-15A以下に限る）
ただし、停電時、停電作業時等で発注者が電力を供給できない場合は、受注者が発電機等を用意して実施すること。
- ・既設照明設備
- ・その他、監督員が認めたもの

8 建設副産物情報交換システム（COBRIS）への入力等について

受注者は、建設副産物の処分等に関し、建設副産物情報交換システム（COBRIS）を用いて修繕完成後に再生資源利用（促進）実施書を作成し、監督員に提出すること。

9 下水道施設台帳システムに係る電子データの提出

本修繕の結果について、公社が指定する様式（電子データ）に情報を整理し、電子データを提出する。

なお、詳細については、監督員と協議を行うものとする。

10 環境配慮への取組

環境負荷の低減や汚染・事故防止、環境管理体制の確立を図るとともに、地域・住民への信頼性の向上を図ることを目的とし、公益財団法人埼玉県下水道公社が行う環境に配慮した活動に積極的に参加すること。

11 成果品の電子納品について

受注者は公益財団法人埼玉県下水道公社修繕（建設工事）標準仕様書の提出書類一覧表に定める報告書、写真、完成図書を電子データ（PDF 形式）で提出すること。

また、電子データで提出した場合は、書面での提出は不要とする。

12 そ の 他

本修繕に関連する作業について、発注者が調整し、受注者はこの関連作業について円滑施工に協力すること。

第 2 章 対象機器

緊急遮断ゲート室 直流電源装置
仕様

型式(装置) : TR-SNMR10100-A

型式(蓄電池) : SNSX-700 54 セル

相 数 : 3Ph 3W

電 圧 : 420V $\pm$ 10%

周 波 数 : 50V $\pm$ 5%

定格入力容量 : 19kVA

最大入力容量 : 22kVA

出力定格電流 : 100A

製造業者

株式会社 GS ユアサ

設置業者

東芝インフラシステムズ株式会社

第 3 章 修繕内容

緊急遮断ゲート室 直流電源装置

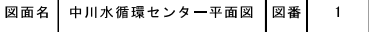
- ・ 別表に掲げる材料の交換
- ・ 現地試験調整作業一式
- ・ 発生材の適正処分
- ・ その他関連作業一式

別表 交換部品等一覧表

番号	名称	仕様	数量	単位	備考
緊急遮断ゲート室 直流電源装置					
1	プリント基板	PSU	1	枚	
2	プリント基板	DPC	1	枚	
3	プリント基板	PLB	1	枚	
4	プリント基板	LMD	1	枚	

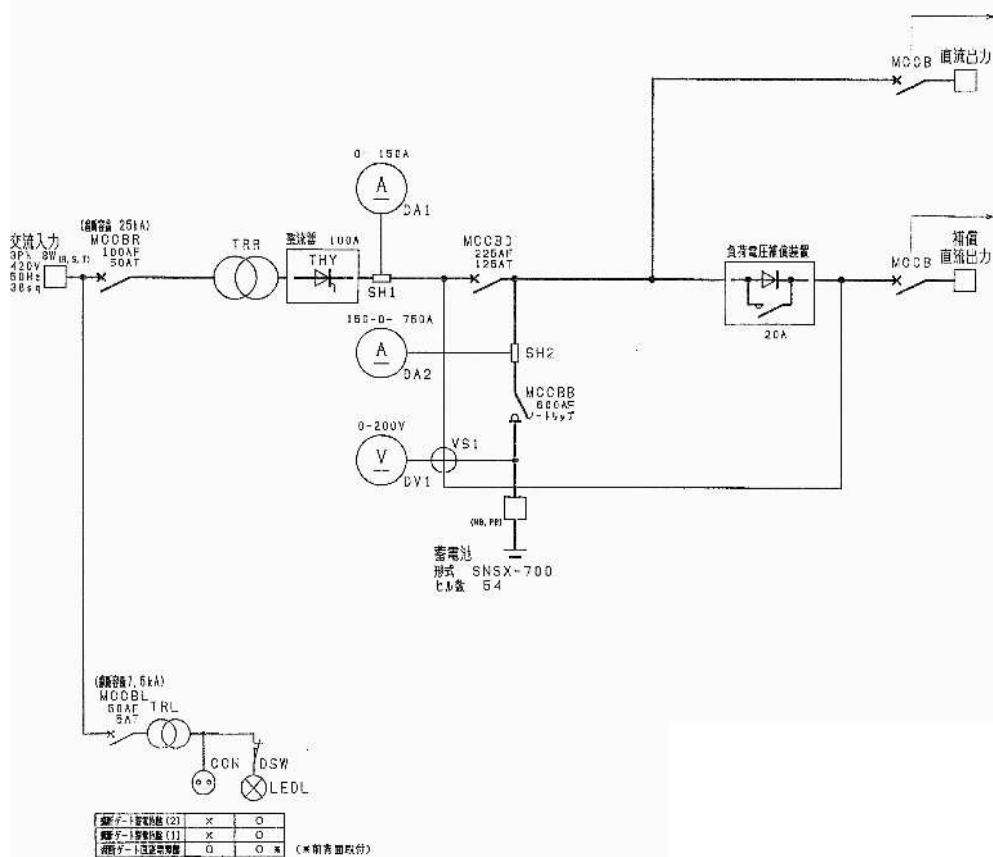
水処理特殊電源装置修繕図面一覧表

図 番	図 面 名
1	中川水循環センター平面図
2	緊急遮断ゲート室直流電源装置 単線結線図
3	緊急遮断ゲート室直流電源装置 外形図
4	緊急遮断ゲート室直流電源装置 蓄電池接続図
5	緊急遮断ゲート室直流電源装置 整流器主回路図
6	緊急遮断ゲート室直流電源装置 直流負荷回路図
7	緊急遮断ゲート室直流電源装置 操作・警報表示回路図

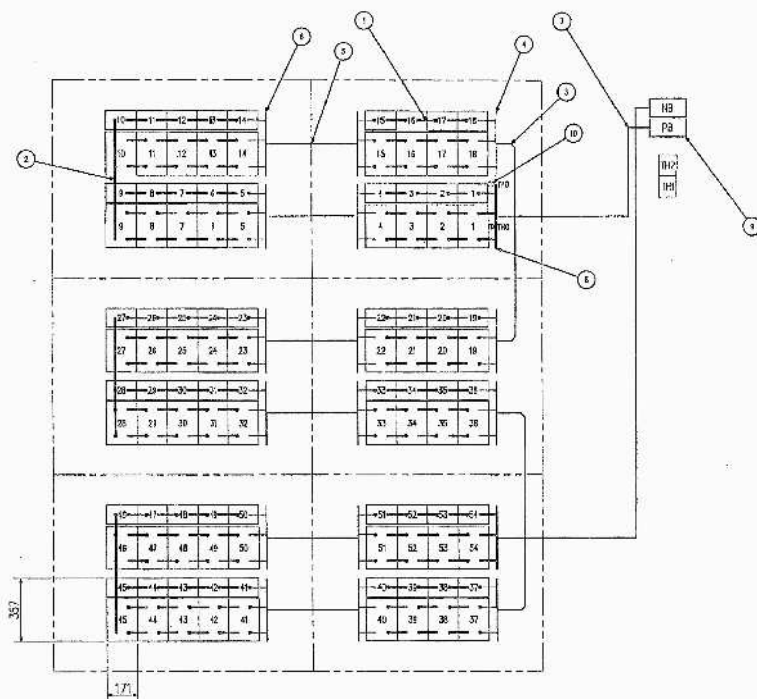


E) 電源装置専用接地線（C種接地）は
断力短く断線して下さい。

外部出力信号
— 断線警（1a）

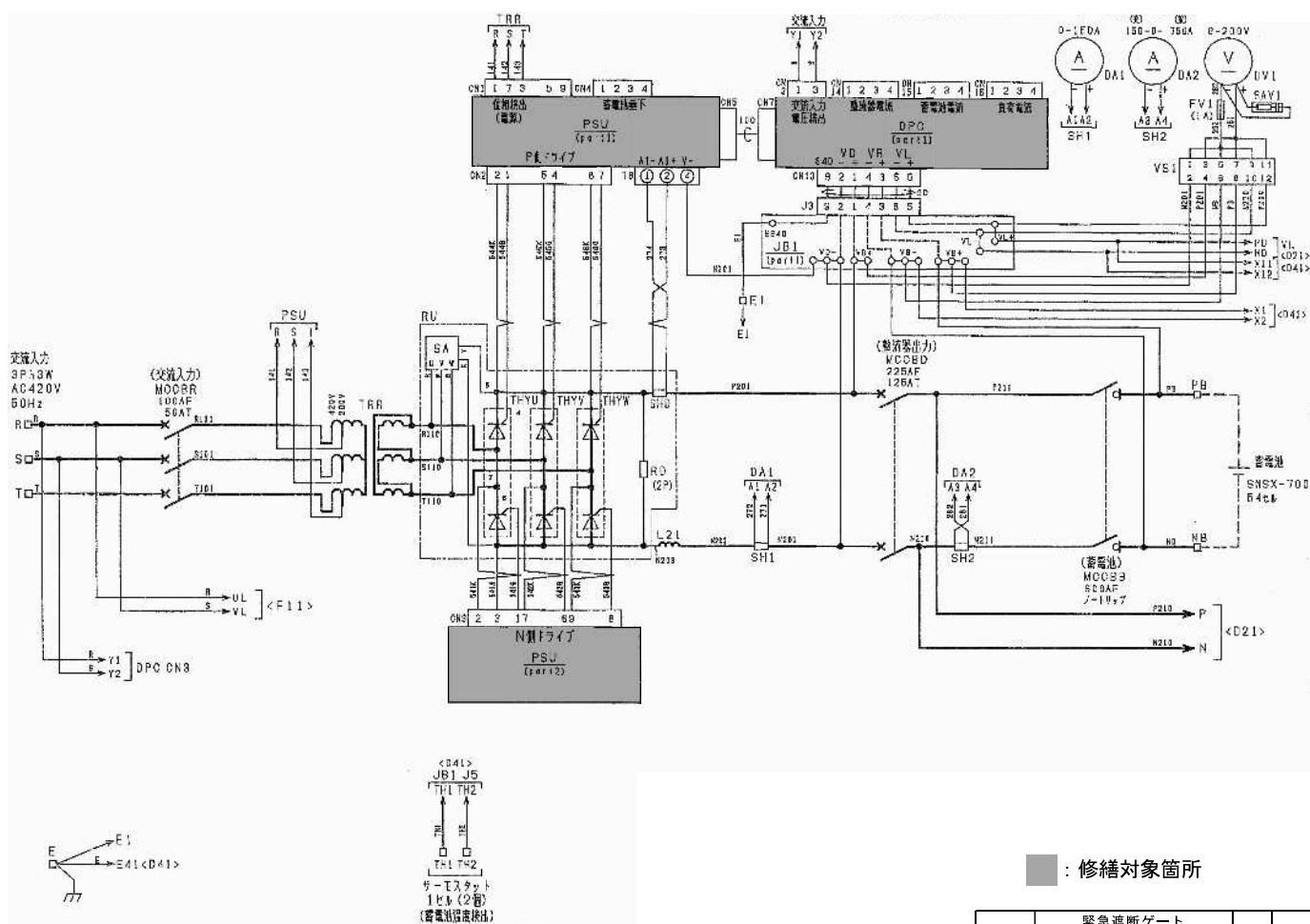


図面名	緊急遮断ゲート 直流電源装置 単線結線図	図番	2
-----	----------------------------	----	---

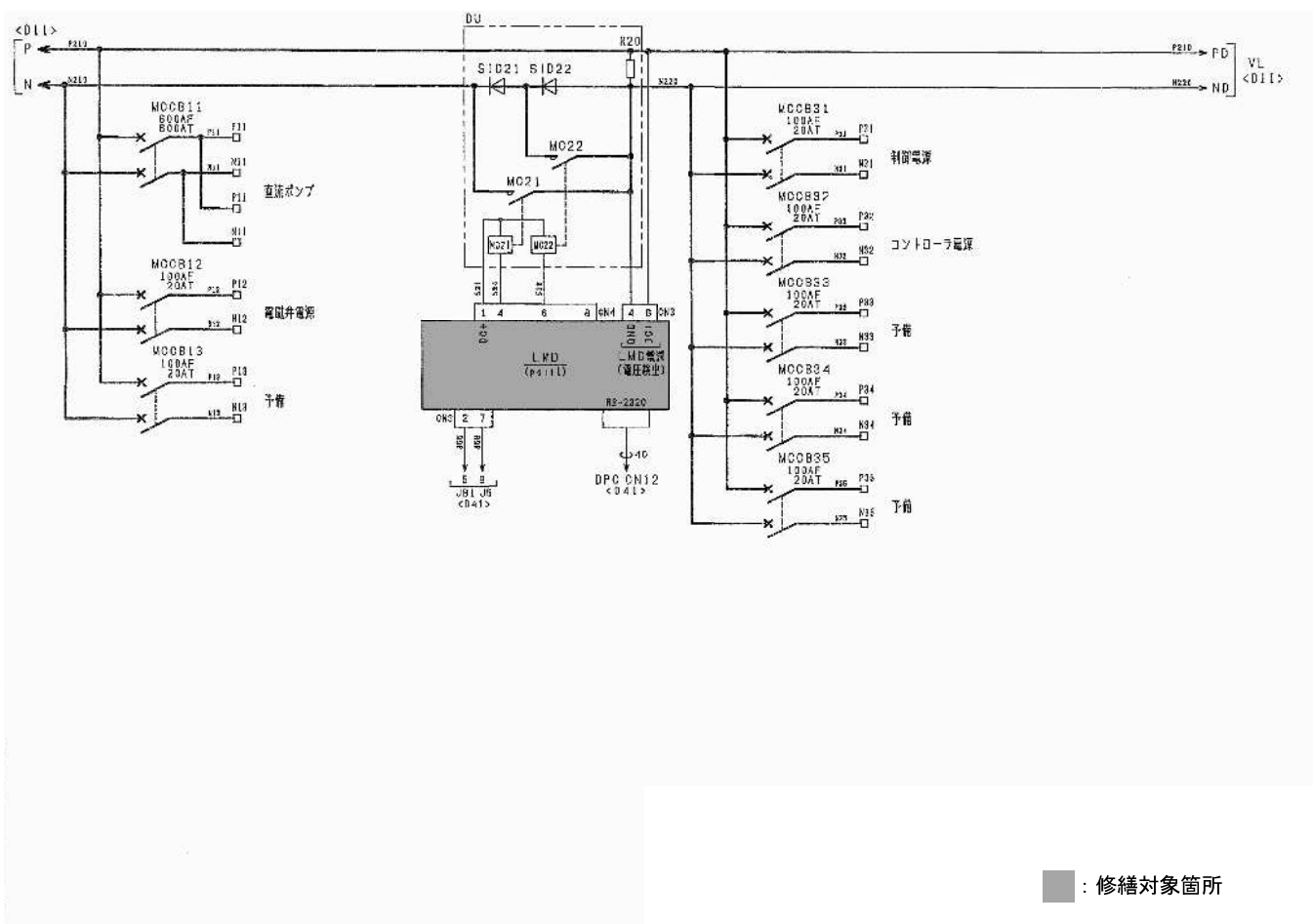


No	部品名	備考
1	主電源スイッチ	
2	緊急停止スイッチ	
3	直流電源装置	150W×2P
4	端子台(母線用)	
5	端子台(電源用)	150W×2P
6	端子台(接地用)	
7	端子台(信号用)	150W×2P
8	端子台(接地用)	
9	端子台(信号用)	
10	端子台	2個(500V, A種)

図面名	緊急遮断ゲート 直流電源装置 蓄電池接続図	図番	4
-----	-----------------------------	----	---



：修繕対象箇所



図面名	緊急遮断ゲート 直流電源装置 直流負荷回路図	図番	6
-----	------------------------------	----	---

